

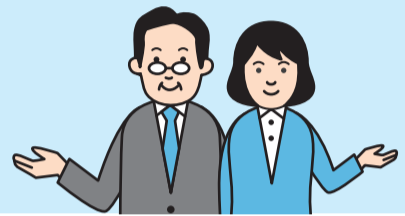
一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

遊べる公園の設置や常設の「プレイパーク」について所見を問う。

※プレイパーク

子どもたちの健全な育成を目指し、自己責任を前提とした自由な遊びを実現する市民団体等による遊び場づくりの活動などと言われている。

答

本市では、公園においてもバルデアインを取り入れた整備を行うってきた。また、常設で行われているプレイパークはないが、西南杜の湖畔公園等で活動された事例があり、今後も主催団体からの提案があれば、公園・緑地の活用について積極的に対応していく。

問

生活交通問題への取り組みに向けた「※ロードマップ作り」を

自 民

答

生活交通に関する調査・検討は、地域の実情に合った対策という視点を意識して行うべきである。また、併せて、生活交通問題への取り組みに向けたロードマップ作りにも着手してもらいたい所見を問う。

問

地域ごとに実情が異なる中で、交通手段についても※オランダマンド交通など多様化している。コロナ禍における社会情勢等の変化を注視しつつ、地域の実情に応じた生活交通の確保に向け、本年度調査の中で、今後の進め方などを検討していく。

答

※ロードマップ
※オランダマンド交通
※ZEB化を含めた脱炭素化に向けた率先した活動を

建築紛争の予防のための条例の改正を

緑・ネ

建築紛争の予防と調整に関する条例について、本市は事業者へ説明を義務付けているが、住民が求める説明会は努めるとなっている。他市では事業者の事前報告書を公開し、住民は意見を述べるができる。本市の建築紛争が多い理由は条例にあり、条例改正を求め、所見を問う。

問

本市の責務として、建築紛争が生じたときは迅速かつ適正な調整に努めなければならないとされている。条例の趣旨に沿って、誠意ある対応が図られるように引き続き調整に努めていく。

答

介護事業者の感染対策に継続的な助成を

無所属

問

コロナ禍で利用者減により収入が減少した介護事業者も多く、また、国の調査によると大半の施設で支出が増えており、安定的な支援が求められる。本年4月、国による介護報酬改定が行われたが、感染対策にかかる費用の上乗せ措置について問う。

答

本年度の介護報酬改定における国の考え方であるが、特例的な措置として、全ての介護保険サービスについて、本年4月から9月末までの半年間、基本報酬に0.1%上乗せすることとされている。

問

脱炭素の取り組みは、自分たちのために、自分たちの後世のために行うことが当たり前なことと思う。本市が率先して活

動し、世の中をけん引していくべきであり、今後の脱炭素化に向けた意気込みを問う。

答

本市においては、世界が目指す※カーボンニュートラルに積極的に貢献するため、2040年度を目指したチャレンジを行っている。今後とも、持続可能な都市の成長を目指し、市役所が率先して脱炭素社会の実現に取り組んでいく。

※ZEB

※カーボンニュートラル
大幅な省エネルギー化を実現した上で、太陽光発電などにより電気を創り、年間のエネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物

人の活動に伴って発生する温室効果ガスの排出量と森林保全などにより吸収される量との間の均衡が保たれた状態

二級河川の権限移譲を図りより効率的な水害対策を

市民ク

問

市内で完結する二級河川についての権限移譲を、一刻も早く県からの権限移譲を図り、地域に密着した市が河川管理の主体として、より効率的に水害対策を進めることが必要と考えるが所見を問う。

答

二級河川の権限移譲は、市づくりと一体となった治水対策の推進が図られる等のメリットがあると考えているが、必要となる財源の移譲を合わせて行うことが不可欠であることから、継続して県との協議を行う必要があると考えている。

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

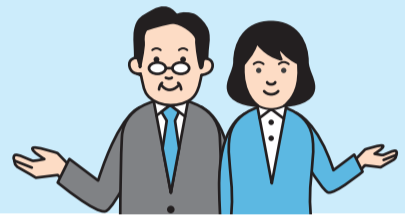
一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

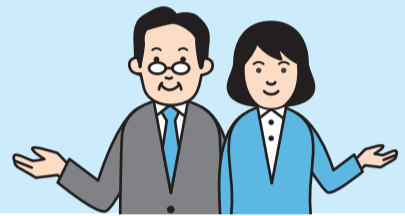
一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)



コロナ禍だからこそ植物園の活性化を

自 民

コロナ禍における癒やしとして、花・みどりには新たな役割やニーズが生まれており、緑のまちづくり協会と一体となり、一人一花運動に象徴される花やみどりにあふれたまちづくりの実現に向けて、植物園の活性化に挑む市としての意気込みを問う。

問

植物園が多様な市民ニーズに対応されるように前向きなチャレンジが肝要である。緑のまちづくり協会と一体となって、植物園の活性化や魅力づくりにスピード感を持って取り組んでいく。

答

保護された犬猫の命をつなぐ取り組みを

令和会

問

動物愛護管理センターの職員やボランティアの努力により殺処分数は減り、環境は徐々に改善されているが、まだ改善の余地はある。献身的なボランティアとの連携をより深めながら、保護された犬や猫の命をつないでほしいと願うが、決意を問う。

答

ポランティアとの連携を深めながら、犬猫の譲渡の可能性を広げる取り組みを進め、実質的殺処分ゼロの継続、そして「人と動物との調和のとれた共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

問

コロナ禍において、外遊びは、子どもたちの心も体も開放するための大切な時間である。障がいのある子どもも一緒に

一般質問

録画映像はこちら



6月16日、17日、18日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)

